

学年:	2年生	Stage:	StageIV	コード:	L2409	単位:	1.3
モジュール名	歯科病理学			科目担当責任者	坂口 和歌子		
モジュール名(英字)	Oral Pathology			コース名	LOM 生命科学口腔病態系		
一般目標(GIO)	歯・歯髄・歯周組織疾患について、治療の流れを通して臨床的症状、病態を理解するとともに、病理学、細菌学、生化学などの各々の分野における病態の成り立ちを総合的に理解する。						
ユニット:一般目標	1. 歯、歯周組織の正常像と歯、歯周組織疾患の病態像 歯・歯髄・歯周組織の正常像と歯・歯髄・歯周組織疾患の病態像を説明できる。 2. 歯、歯周組織疾患の臨床 歯・歯髄・歯周組織疾患の臨床的症状、病態を説明できる。 3. 齲蝕、歯髄疾患、根尖性歯周炎 齲蝕、歯髄疾患、根尖性歯周炎の定義、分類、病因、病態を説明できる。 4. 歯周病 歯周病の定義、分類、病態を説明できる。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP1,CP2,CP3
	- / - / -	a / a / a	a / a / a		
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					

教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど

教 1/ 新スタンダード口腔病理学 第2版/ 槻木恵一 ほか/ 学建書院
 教 2/ 歯科国試/パーフェクトマスター病理学・口腔病理学第2版/ 槻木恵一 ほか/ 医歯薬出版株式会社
 教 3/ もっとわかる病理組織像/ 槻木恵一/ 学建書院
 参 1/ カラーアトラス口腔組織発生学 第4版/ 磯川桂太郎 ほか/ わかば出版
 参 2/ 歯内治療学 第5版/ 勝海一郎 ほか/ 医歯薬出版株式会社
 参 3/ ザ・ペリオドントロジー 第4版/ 沼部幸博 ほか/ 永末書店
 参 4/ オールバイオロジー 病態から学ぶ歯科基礎医学/ 片倉朗 ほか 監訳/ 南江堂

評価方法

出 欠 席	「2026年度神奈川歯科大学履修ガイド」に準ずる。						
モジュール試験(%)	70	客観式試験					
アクティビティ(%)	30	実習スケッチ提出により評価					
	アクティビティ詳細 (%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
							30
再試験の評価方法	不合格となった場合は、オンデマンドを活用し自己学修を進めてください。再試験はモジュール試験および再試験前のアクティビティの評価を含みます。比率は本試験と同様とします。						
フィードバックについて	モジュール試験後に、フィードバック講義を実施します。						
アクティブラーニング	該当						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_001_10/30_2限	2026/10/30	2		講義	31番教室	60
ユニット	歯、歯周組織の正常像					
サブユニット	ガイダンス、歯と歯周組織の発生					
授業目標	1) 歯、歯周組織の発生を確認する					
キーワード	歯胚、歯原性外胚葉性間葉、歯原性間葉					
担当	坂口 和歌子,河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 参2 P.7-30 到達目標(SBOs): 1 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-1,A-3-4-4,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修5-ウ-a,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_002_10/30_3限	2026/10/30	3		講義	31番教室	60
ユニット	歯、歯周組織の正常像と歯、歯周組織疾患の病態像					
サブユニット	歯と歯周組織の常態					
授業目標	1) 歯の構造・組成を説明できる 2) 歯周組織の構造・組成を説明できる					
キーワード	エナメル質、象牙質、セメント質、歯髄、歯肉、歯根膜、歯槽骨、歯と歯周組織の常態					
担当	猿田 樹理					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 2年次「歯と歯周組織の常態」の復習 到達目標(SBOs): 1, 2 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-1,A-3-4-2,A-3-4-3,A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-6,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_003_10/30_4限	2026/10/30	4		講義	31番教室	60
ユニット	齲蝕					
サブユニット	齲蝕の特徴 齲蝕の細菌学的・生化学的病因 練習問題					
授業目標	1) 齲蝕の歴史・成立要因・病因を説明できる 2) 齲蝕好発部位を理解できる 3) 齲蝕の分類を理解できる 4) 齲蝕の原因菌を理解できる 5) ステファンカーブを理解できる 6) 齲蝕活動性試験を理解できる					
キーワード	齲蝕の定義、疫学、好発部位、分類、原因菌、プラーク、ステファンカーブ、脱灰					
担当	猿田 樹理					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.135-144 到達目標(SBOs): 4 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1					
国試出題基準(令和5年)	必修7-イ-a,必修7-イ-b,総論Ⅲ-2-ア-b,総論Ⅳ-2-ア,各論Ⅱ-1-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_004_11/6_2限	2026/11/06	2		講義	31番教室	60
ユニット	歯の発育異常、機械的・化学的損傷、疾患治療に伴う病理学的変化					

サブユニット	歯と歯周組織の病態
授業目標	1) 歯の構造異常を説明できる 2) 歯の外傷と治癒について理解できる 3) 酸蝕蝕について説明できる 4) 歯の付着物・着色について説明できる 5) 抜歯創の治癒と合併症について説明できる
キーワード	エナメル質、象牙質、セメント質、歯髄、歯肉、歯根膜、歯槽骨、歯と歯周組織の病態
担当	坂口 和歌子
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.135-144 到達目標(SBOs): 4 事後学修: 講義内容
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-a,必修6-イ-h,必修6-イ-i,各論Ⅱ-1-ア-c,各論Ⅱ-1-ア-d,各論Ⅱ-1-ア-e,各論Ⅱ-1-ア-f

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_005_11/6_3限	2026/11/06	3		講義	31番教室	60
ユニット	齲蝕					
サブユニット	齲蝕の病理組織像 練習問題					
授業目標	1) エナメル質齲蝕の病理を理解できる 2) 象牙質齲蝕の病理を理解できる 3) セメント質齲蝕の病理を理解できる 4) 乳歯齲蝕を理解できる 5) 第三象牙質を理解できる					
キーワード	・エナメル質齲蝕・象牙質齲蝕・セメント質齲蝕の病理組織像・第三象牙質					
担当	坂口 和歌子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.135-144 到達目標(SBOs): 5 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1					
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-a,各論Ⅱ-1-ア-a,各論Ⅱ-1-ア-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_006_11/6_4限	2026/11/06	4		講義	31番教室	60
ユニット	歯髄疾患					
サブユニット	歯髄疾患の特徴 練習問題					
授業目標	1) 歯髄の退行性・進行性病変を理解する 2) 歯髄充血を理解する 3) 急性漿液性歯髄炎を理解する 4) 急性化膿性歯髄炎を理解する 5) 慢性潰瘍性歯髄炎を理解する 6) 慢性増殖性歯髄炎を理解する					
キーワード	歯髄の網様萎縮・石灰変性・歯髄壊死・歯髄壊疽・第3象牙質・象牙粒・歯髄炎の分類					
担当	坂口 和歌子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.145-152 到達目標(SBOs): 7, 8 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-2					
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-b,必修8-イ-c,総論Ⅳ-2-ア,各論Ⅱ-2-ア-a,各論Ⅱ-2-ア-b,各論Ⅱ-2-ア-c,各論Ⅱ-2-ア-d,各論Ⅱ-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_007_11/13_2限	2026/11/13	2		講義	31番教室	60

ユニット	根尖性歯周疾患
サブユニット	根尖性歯周炎の特徴 練習問題
授業目標	1) 根尖性歯周炎の分類について説明できる 2) 急性漿液性根尖性歯周炎を理解する 3) 急性化膿性根尖性歯周炎を理解する 4) 慢性化膿性根尖性歯周炎を理解する 5) 歯根肉芽腫を理解する 6) 歯根嚢胞を理解する
キーワード	根尖性歯周炎の原因、特徴、病理組織像
担当	猿田 樹理
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.156-159 到達目標(SBOs): 9, 10 事後学修: 講義内容
コアカリ(令和4年)	D-3-2-2
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-b,必修7-イ-i,必修8-イ-c,総論IV-2-7,総論IV-2-オ,各論III-2-オ-a,各論II-2-7-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_008_11/13_3限	2026/11/13	3		講義	31番教室	60
ユニット	齶蝕の臨床					
サブユニット	齶蝕の臨床像					
授業目標	1) 齶蝕について説明できる 2) 齶蝕の疾患分類を説明できる 3) 齶蝕治療に関わる診査を理解する 4) 齶蝕の治療を理解する					
キーワード	齶蝕の症状・診断					
担当	國松 雄一					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 齶蝕の治療(保存修復学)の最新の治療についてインターネットで調べる。 到達目標(SBOs): 6 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-2					
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-b,各論II-2-イ-a,各論II-2-イ-b,各論II-2-イ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_009_11/13_4限	2026/11/13	4		講義	31番教室	60
ユニット	歯周病					
サブユニット	歯周病の特徴					
授業目標	1) 歯周疾患の疫学を説明することができる 2) 歯周疾患の発生病理を理解することができる 3) 歯周疾患の分類を説明することができる 4) 歯肉増殖を理解する 5) 慢性歯周炎を理解する 6) 壊死性歯周疾患を理解する					
キーワード	歯周病の原因、分類、疫学、歯周ポケット、パースト、病理組織学的特徴					
担当	槻木 恵一					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.161-171 到達目標(SBOs): 11, 12, 13, 14, 15 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-3					
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-c,各論II-3-7-a,各論II-3-7-b,各論II-3-7-c,各論II-3-7-d,各論II-3-7-e,各論II-3-7-f,各論II-3-7-g,各論II-3-7-h					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_010_11/20_4限	2026/11/20	4		講義	31番教室	60

ユニット	歯周組織とインプラント
サブユニット	インプラント治療における歯周組織の病理学的変化
授業目標	1) 歯周組織とインプラントの関係と構造を理解することができる
キーワード	インプラント・オッセオインテグレーション・インプラント周囲炎
担当	浅井 澄人, 猿田 樹理
学修範囲(事前事後学修)	事前にインプラントの構造や歴史についてインターネットで調べておく。
コアカリ(令和4年)	D-3-2-3
国試出題基準(令和5年)	各論IV-6-7-a,各論IV-6-7-b,各論IV-6-7-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_011_11/27_1限	2026/11/27	1		実習	基礎実習室1	60
ユニット	齲蝕、歯髄疾患					
サブユニット	齲蝕・歯髄疾患の病理組織像					
授業目標	1) エナメル質齲蝕を図示することができる2) 象牙質齲蝕を図示することができる3) 下掘れ齲蝕を図示することができる4) 第三象牙質を図示することができる5) セメント質齲蝕を図示することができる					
キーワード	エナメル質齲蝕・象牙質齲蝕・セメント質齲蝕の病理組織像・第3象牙質					
担当	坂口和歌子, 河田 亮, 窪田 展久, 猿田 樹理, 椎谷 亨, 槻木 恵一, 東 雅啓					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.135-144到達目標(SBOs): 5 事後学修: 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1, D-3-2-2					
国試出題基準(令和5年)	必修8-イ-b, 総論IV-2-7, 各論II-1-7-a, 各論II-1-オ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_012_11/27_2限	2026/11/27	2		実習	基礎実習室1	60
ユニット	齲蝕、歯髄疾患					
サブユニット	齲蝕・歯髄疾患の病理組織像					
授業目標	1) エナメル質齲蝕を図示することができる2) 象牙質齲蝕を図示することができる3) 下掘れ齲蝕を図示することができる4) 第三象牙質を図示することができる5) セメント質齲蝕を図示することができる					
キーワード	エナメル質齲蝕・象牙質齲蝕・セメント質齲蝕の病理組織像・第3象牙質					
担当	坂口和歌子, 河田 亮, 窪田 展久, 猿田 樹理, 椎谷 亨, 槻木 恵一, 東 雅啓					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.135-144到達目標(SBOs): 5 事後学修: 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1, D-3-2-2					
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-a, 必修6-イ-b, 各論II-1-7-a, 各論II-2-7-a, 各論II-2-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_013_11/27_3限	2026/11/27	3		実習	基礎実習室1	60
ユニット	齲蝕、歯髄疾患					
サブユニット	齲蝕・歯髄疾患の病理組織像					
授業目標	1) エナメル質齲蝕を図示することができる2) 象牙質齲蝕を図示することができる3) 下掘れ齲蝕を図示することができる4) 第三象牙質を図示することができる5) セメント質齲蝕を図示することができる					
キーワード	エナメル質齲蝕・象牙質齲蝕・セメント質齲蝕の病理組織像・第3象牙質					
担当	坂口和歌子, 河田 亮, 窪田 展久, 猿田 樹理, 椎谷 亨, 槻木 恵一, 東 雅啓					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.135-144到達目標(SBOs): 5 事後学修: 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1, D-3-2-2					
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-a, 必修6-イ-b, 各論II-1-7-a, 各論II-1-7-b, 各論II-2-7-a, 各論II-2-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

L2409_014_12/4_1限	2026/12/04	1		実習	基礎実習室1	60
ユニット	根尖性歯周疾患					
サブユニット	根尖性歯周炎の病理組織像					
授業目標	1) 歯根嚢胞を図示することができる2) 歯根肉芽腫を図示することができる					
キーワード	歯根嚢胞・歯根肉芽腫の病理組織像					
担当	坂口和歌子,河田 亮,窪田 展久,猿田 樹理,椎谷 亨,槻木 恵一,東 雅啓					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.157-159到達目標(SBOs): 9, 10事後学修: 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-2					
国試出題基準(令和5年)	必修6-1-b,各論II-2-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_015_12/4_2限	2026/12/04	2		実習	基礎実習室1	60
ユニット	根尖性歯周疾患					
サブユニット	根尖性歯周炎の病理組織像					
授業目標	1) 歯根嚢胞を図示することができる2) 歯根肉芽腫を図示することができる					
キーワード	歯根嚢胞・歯根肉芽腫の病理組織像					
担当	坂口和歌子,河田 亮,窪田 展久,猿田 樹理,椎谷 亨,槻木 恵一,東 雅啓					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.157-159到達目標(SBOs): 9, 10事後学修: 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-2					
国試出題基準(令和5年)	必修6-1-b,各論II-2-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_016_12/4_3限	2026/12/04	3		実習	基礎実習室1	60
ユニット	歯周病					
サブユニット	歯周病の病理組織像					
授業目標	1) 薬物性歯肉増殖症を図示することができる2) 慢性歯周炎(頬側ポケット)を図示することができる3) 慢性歯周炎(舌側ポケット)を図示することができる					
キーワード	薬物性歯肉増殖・慢性歯周炎の病理組織像、歯周ポケットの内容物					
担当	坂口和歌子,河田 亮,窪田 展久,猿田 樹理,椎谷 亨,槻木 恵一,東 雅啓					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.161-171到達目標(SBOs): 16, 17事後学修: 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-3					
国試出題基準(令和5年)	必修6-1-c,各論II-3-7-b,各論II-3-7-c,各論II-3-7-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2409_017_12/4_4限	2026/12/04	4		実習	基礎実習室1	60
ユニット	歯周病					
サブユニット	歯周病の病理組織像					
授業目標	1) 薬物性歯肉増殖症を図示することができる2) 慢性歯周炎(頬側ポケット)を図示することができる4) 慢性歯周炎(舌側ポケット)を図示することができる					
キーワード	薬物性歯肉増殖・慢性歯周炎の病理組織像、歯周ポケットの内容物					
担当	坂口和歌子,河田 亮,窪田 展久,猿田 樹理,椎谷 亨,槻木 恵一,東 雅啓					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 教1 P.135-171到達目標(SBOs): 3-17事後学修: 実習内容					
コアカリ(令和4年)	D-3-2-1,D-3-2-2,D-3-2-3					
国試出題基準(令和5年)	必修6-1-a,必修6-1-b,必修6-1-c,各論II-3-7-a,各論II-3-7-b,各論II-3-7-c,各論II-3-7-d,各論II-3-7-e,各論II-3-7-f,各論II-3-7-g,各論II-3-7-h,各論II-1-7-a,各論II-1-7-b,各論II-1-7-c,各論II-1-7-d,各論II-1-7-e,各論II-2-7-a,各論II-2-7-b					